整理番号			
区分	■治験	■医薬品	

西暦 年 月 日

重篤な有害事象に関する報告書(第 報)

実施医療機関の長

(実施医療機関名)(長の職名) 殿

治験依頼者

(名称)

殿

<u>治験責任医師</u> (氏名)

				記			
被験薬の化学名 又は識別記号					施計画書番号		
治験課題名							
被験者識別コード*							
重篤な有害事象	発現者	の情報			*:胎児/出生児	の場合	は被験者(親)の識別コード
重篤な有害事象発現者 の区分 □被験者 □胎児 □出生児	体重: kg 身長: cm 生年 年齢 性別: 重篤			月日(西暦年/月/日): / / : 歳(胎児週齢 週) な有害事象発現前の月経日(西暦年/ 児に重篤な有害事象が発現した時点の			
重篤な有害事象				情報の有無 口あ			別様式) □なし
有害事象名(診断名 治験薬に対する予測の可	3) 1	有害事象多 (西暦年/月	卷現日 /日)		断した理由 (西暦年/月/日) /) おそれ 間の延長 常		有害事象の転帰 転帰日(西暦年/月/日) (/ /) 回復 □軽快 □未回復 後遺症あり □死亡 □不明
治験薬に関する	情報		投	与期間	有害事象と	<u>σ</u>	 事象発現後の措置
治験薬			(西暦年/月/日)		因果関係		変更後の用法・用量
□本剤(盲検下) □本剤 □その他		/	/ / ~ □ / / □ 投与中		□関連あり □関連なし		□中止 □変更せず □不明 □該当せず □減量 □増量
薬剤名:販売名/一般名 投与		投与其	设与期間中の用法・用量				変更後の用法・用量
備 考 :コンビネーシ があれば記載する。	/ョン製	 品の治験の)場合は	、本報告と関連し	た報告書がある	る旨を記	記載する。その他コメント

注)(長≠責):本書式は治験責任医師が作成し、実施医療機関の長及び治験依頼者に提出する。

(長=責): 本書式は治験責任医師が作成し、治験依頼者に提出する。この場合、治験責任医師欄及び実施医療機関の長欄ともに記載する。